

会 議 録

1 会議名

令和5年度 第11回頸城区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 協議事項（公開）

○頸城区地域活性化の方向性の検証について

○地域協議会活動報告会について

(2) 報告事項（公開）

○地域独自の予算の事業一覧について

3 開催日時

令和6年2月21日（水）午後6時30分から午後7時15分まで

4 開催場所

頸城コミュニティプラザ 2階 203会議室

5 傍聴人の数

1名

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：上村閨一（会長）、笠原昇治（副会長）、小川泉、新保哲男、西巻肇、船木貴幸、望月博、山本誠信、横山一雄、橋本春美（委員13人中10人出席）
- ・事務局：頸城区総合事務所岡村所長、渡邊次長、井部市民生活・福祉グループ長、本山教育・文化グループ長、総務・地域振興グループ渡辺班長、市川主査

8 発言の内容

【渡邊次長】

- ・会議の開催を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・会議録の確認：小川委員、新保委員に依頼

【上村会長】

- ・挨拶

次第3 協議事項「(1) 頸城区地域活性化の方向性の検証について」に入る。事務局に説明願う。

【渡辺班長】

- ・事務局からの説明

【上村会長】

質問はあるか。

【船木委員】

資料No. 1の「2 将来、こんな頸城区になったらイイね!_30年後の将来像まとめ」で、「未来を創り」とあるが、「未来を創る」という表現は、30年後ではなくもっと早い段階で出すべきではないか。

【上村会長】

皆さんいかがか。事務局の意見はどうか。

【渡辺班長】

地域協議会委員の総意で文言を決めていただければよいと思う。

【上村会長】

船木委員の意見はいかがか。もし文言を訂正するのであれば今のうちに訂正したいと思う。

【横山委員】

明日でも未来になる。いろいろなことを考え、実行し生きていること自体が頸城区のまちづくりを進めることになるので、削除の必要はないと思う。

【新保委員】

船木委員からの意見は、表現方法についてということだと思う。未来の有無ではなく、30年後の段階で未来を創るとしたら、今現在からしたら少しずれた表現ではあると思った。「伝統を守り自然と共生」のあとに「未来を創造するまち」とするなど語順を入れ替えると表現的にはよいのではないかと思う。

【上村会長】

具体的に新保委員から提案があったが事務局いかがか。

【渡辺班長】

30年後のところは「伝統を守り、自然と共生し、未来を創るまち頸城」に訂正することでどうか。

【上村会長】

これでいかがか。

- ・全員了解

協議事項「(1) 頸城区地域活性化の方向性の検証について」についてはこれで終わりとする。

次に、協議事項「(2) 地域協議会活動報告会について」に入る。事務局説明願う。

【渡辺班長】

- ・事務局から報告会の説明

【上村会長】

質問等あるか。

無いようなので、当日の役割分担に入る。

当日は午後1時集合

受付担当は小川委員、橋本委員

司会進行は望月委員

マイク係は新保委員、船木委員

以上をお願いする。

次に、次第4 報告事項「(1) 地域独自の予算の事業一覧について」に入る。事務局説明願う。

【渡辺班長】

- ・地域独自の予算の事業一覧の報告

【上村会長】

予算要求した段階で資料は回収してあるが、次長なにか補足はあるか。

【渡邊次長】

- ・予算の詳細説明

【船木委員】

ワンダーランドが提案した事業が予算から外されたということだが、頸城区の予算はそれほど厳しかったのか。

【渡邊次長】

ワンダーランドが提案した事業については、団体独自で事業を実施することになったためである。

【船木委員】

了解した。

【新保委員】

出会い橋の東側とはビジターセンターから渡った先のことか。また、市道小仲山線の伐採は来年度どこまで実施する予定か。

【渡邊次長】

出会い橋についてはそのとおりである。

市道小仲山線の伐採事業は市直営事業とするため、市の他の修繕予算等と同じ扱いとしている。市道小仲山線の伐採事業については、木を伐採して見晴らしをよくする提案をしたが、最終的に市としては出会い橋の修復を最優先することになり、伐採の費用は見合わせとなった。

【新保委員】

提案時点での伐採予定範囲がわかるようであれば知りたい。

【渡邊次長】

資料を持ち合せていないので、後ほど資料を確認して報告する。

【上村会長】

再確認だが市道小仲山線の伐採は、当初100万円程度の予算だったかと思うが、折衝の段階で出会い橋の陥没を優先することになり、令和6年度の伐採は無くなったという理解でよいか。また、ワンダーランドが提案した事業は、市の予算がなくてできなくなったわけではなく、団体が独自で実施するという理解でよいか。

【渡邊次長】

そのとおり。

【船木委員】

5番の「頸城区の情報を定期的に発信するポータルサイト事業」のジモ活Baseという団体は、どのような団体でどのような発信をするのか改めて聞きたい。

【渡辺班長】

今回提案するにあたり新たに設立された団体である。頸城の魅力や情報を収集して

発信し、地域で活動する団体の相互連携を支援するというで、現在3～4名のメンバーで取り組んでいる。具体的な活動としては、頸城区の活動団体へ取材に出向き、イベント情報等をSNSで発信したり、高齢者向けにSNSの講座を開催したりといった提案を受けている。

【上村会長】

他にあるか。

無いようなので、報告事項「(1) 地域独自の予算の事業一覧について」はこれで終了とする。

次にその他、令和6年能登半島地震関連に入る。

【上村会長】

令和6年能登半島地震について地域によっていろいろな意見が出ているようだ。町内会長協議会で検討会のようなものが開催されると聞いたが、今のところ開催予定はないとのこと。南川地区においても避難所対応等の反省点があると聞いているので、気運が冷めないうちに地域協議会として対応していきたいと思っている。

大瀧地区の避難所となっているユートピアくびき希望館では防災訓練時の想定より避難人数が多かった。八千浦地区の方もかなり避難されてきたようだ。避難された段階では暖房が使えず、寒い時期だったので毛布等の手配が必要となり、総合事務所でも苦勞されたようだ。

避難所のリーダーも防災訓練時と違い想定外の状況になっていたようだ。明治南分館も避難所に指定されているがほとんど集まらず、代わりに大池のビクターセンターや小仲山線の方にかなり集まったようで、森本の交差点では信号無視や交差点内で迂回するなどの行為が多々あった。時期を逃さず、3地区くらいに分けて反省会を実施した方がよいのではないかと思うが、皆さんの忌憚のない意見をお願いしたい。

【笠原副会長】

令和6年能登半島地震では津波警報が出され、避難所及び道路の渋滞も含めていろいろな事象が起きた。南川小学校には外国人市民を含め800人くらい避難された。水害などの避難所は南川小学校になっているが、津波の避難所としては指定がなかったため高いところということで、小学校などに避難者が多く集まった。先生もなかなか駆け付けられず、中に入れなかったというような反省点がいろいろと出た。やはり時期を逃さず反省会を実施したほうがよいと思う。

【西巻委員】

地域協議会でということによいか。

【上村会長】

いろいろな課題が出てきていて、総合事務所へ伝えなければならないこともあると思う。市長の諮問だけでなく、地域の課題を自主的に検討する組織でもあるので、受け皿になって例えば3地区に分けるのであれば、その地区の地域協議会委員が出向き、色々な意見を聞くという方向にしたいと思っていて、主催は地域協議会となる。

【西巻委員】

今までの防災計画自体が現状に合わないところがあり、それを見直して地域にどのように落とししていくのかという段階になってからの方がよいのではないか。地域に行っただけ意見集約をするということでは、順序が逆のような気がする。

【上村会長】

私は西巻委員とは逆で、例えば今言われたようなことも住民の皆さんから関連として市に報告する。今までの防災訓練と少し違った話が出てきたと報告をしないと、市の集約でも偏りが出るのではないかと思っている。

【横山委員】

いろいろな意見があると思うが、市からの避難経路の提案も必要だと思う。また、南川地区、大養地区、明治地区の町内会できちんと話をし、市へ提言してほしいと思う。今、地域協議会で対応すべき問題ではないと思う。

【望月委員】

今後の対応について、いろいろ発言があったが、地域協議会委員は間もなく交代するので、本件も持ち越しになってしまう。

先般、町内会長協議会の理事会を招集し、頸城区内の中でもエリアによって被害や避難の仕方についても温度差があったため、それぞれのエリアで行政と話をしようということになった。まずは行政に任せて、地区ごとに話し合いをしてもらい、その中で地域協議会に該当する案件があれば対応するという方向にしてほしい。

【上村会長】

了解した。

事務局、避難関係の補足と次回の日程について提案願う。

【渡邊次長】

- ・避難者数の確定値を報告

令和6年1月1日（月）午後5時時点が最大避難人数となる。

南川小学校826人、ユートピアくびき希望館552人など8施設の避難所の避難者数が合計1,486人である。

- ・次回の第12回地域協議会の日程について提案

令和6年3月18日（月）午後6時から開催

【上村会長】

開催日時は問題ないか。

- ・なしの声

他にないか。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

頸城区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-530-2311（内線212）

E-mail:kubiki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せて御覧ください。